

# フェアトレードについて

城北高校 201HR

小濱大雅 川端健介

五藤大智 手塚風我

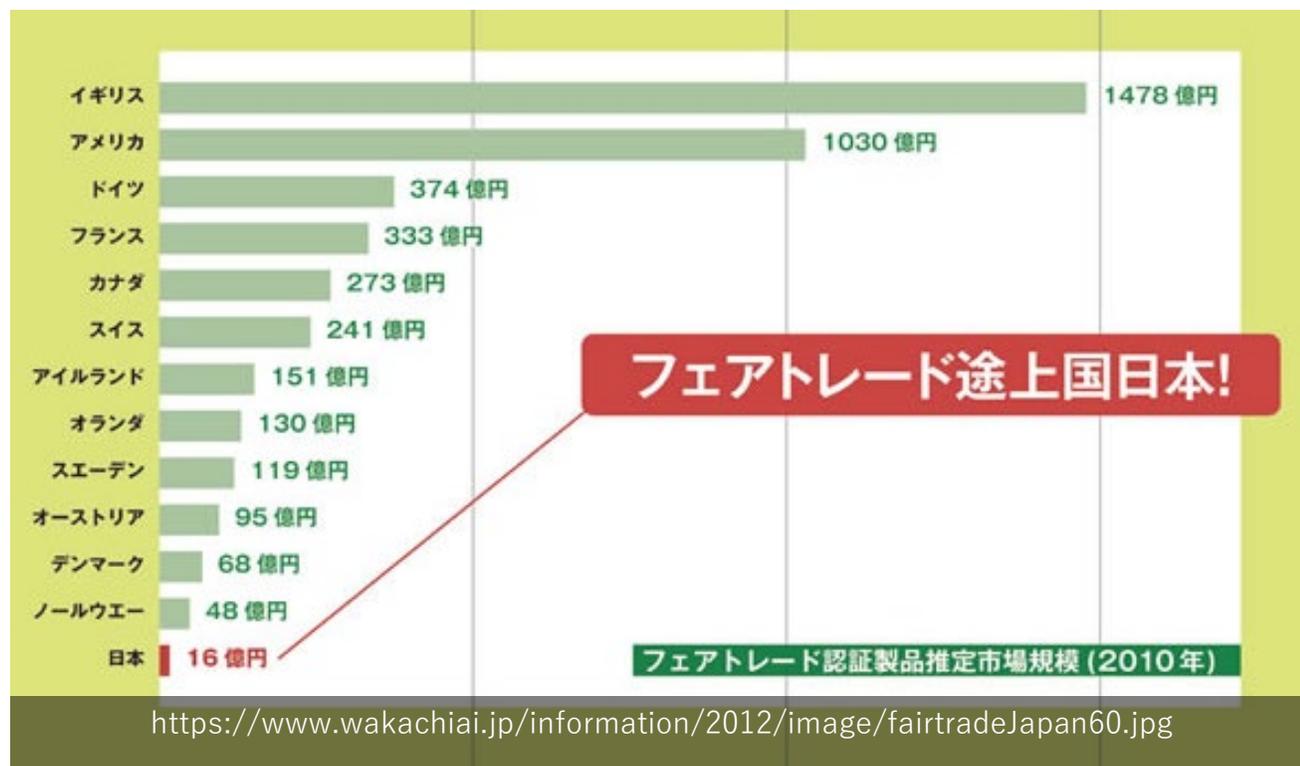
私たちがこの課題設定をした理由は、「貧困」と聞いたときに発展途上国と先進国との格差が思い浮かんだからです。その中でも近年、世界中にも浸透してき始めている、「フェアトレード」について、聞いたことのある言葉なのに仕組みや実際に商品を見たことがなかったので調査をして、理解を深めつつ、また、その結果を多くの人に知ってもらいたいと考えたからです。

1 貧困を  
なくそう



# フェアトレードをみんなに知ってもらおう

世界におけるフェアトレードの普及率のグラフ



グラフを見ると、日本はほかの先進国に比べて普及率が低いことがわかります。また、欧米諸国が高いことがわかります。

これには、原因が4つ考えられます。

- ①フェアトレードの歴史が浅い
- ②フェアトレードに関する教育化されてない
- ③「安いほうがいい」という考え方が強い
- ④フェアトレード商品を売っている店が少ない

他国と比較するために実際にカナダの商品を買ってみました。

## 日本でのフェアトレード商品



## カナダでのフェアトレード商品



比較して分かったことは、両方とも価格は、150円~600円ほどでありあまり変わりはありませんでした。しかし、カナダでは、フェアトレード商品を売っている店が多く種類もたくさんありました。

# 結果

---

日本に普及していない一番の原因は学校でのフェアトレードの教育がなされていないことにあると思います。また、日本人はフェアトレードに対してのチャリティー精神があまりないのだと思います。

---

しかし、私たちにもできることはたくさんあります。例えばフェアトレードについて学ぶことや、自分でも買ってみることで、SNSなどで発信することが挙げられます。

---

これからは、フェアトレード商品を普及させるために発信していきたいです。また、学校での教育課程においてフェアトレードの教育がなされることを願います。